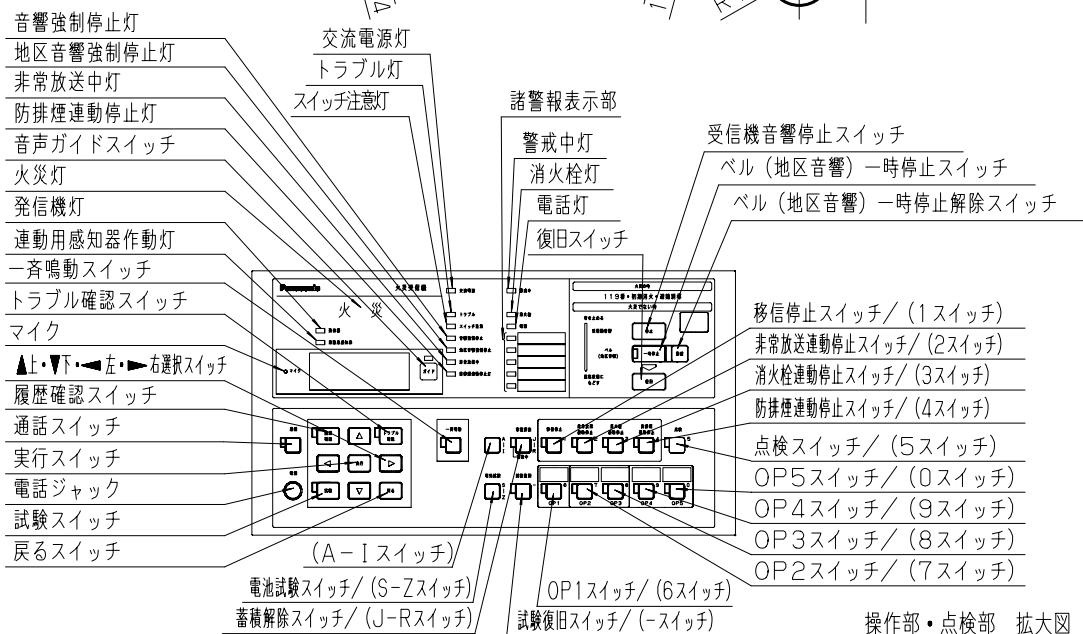
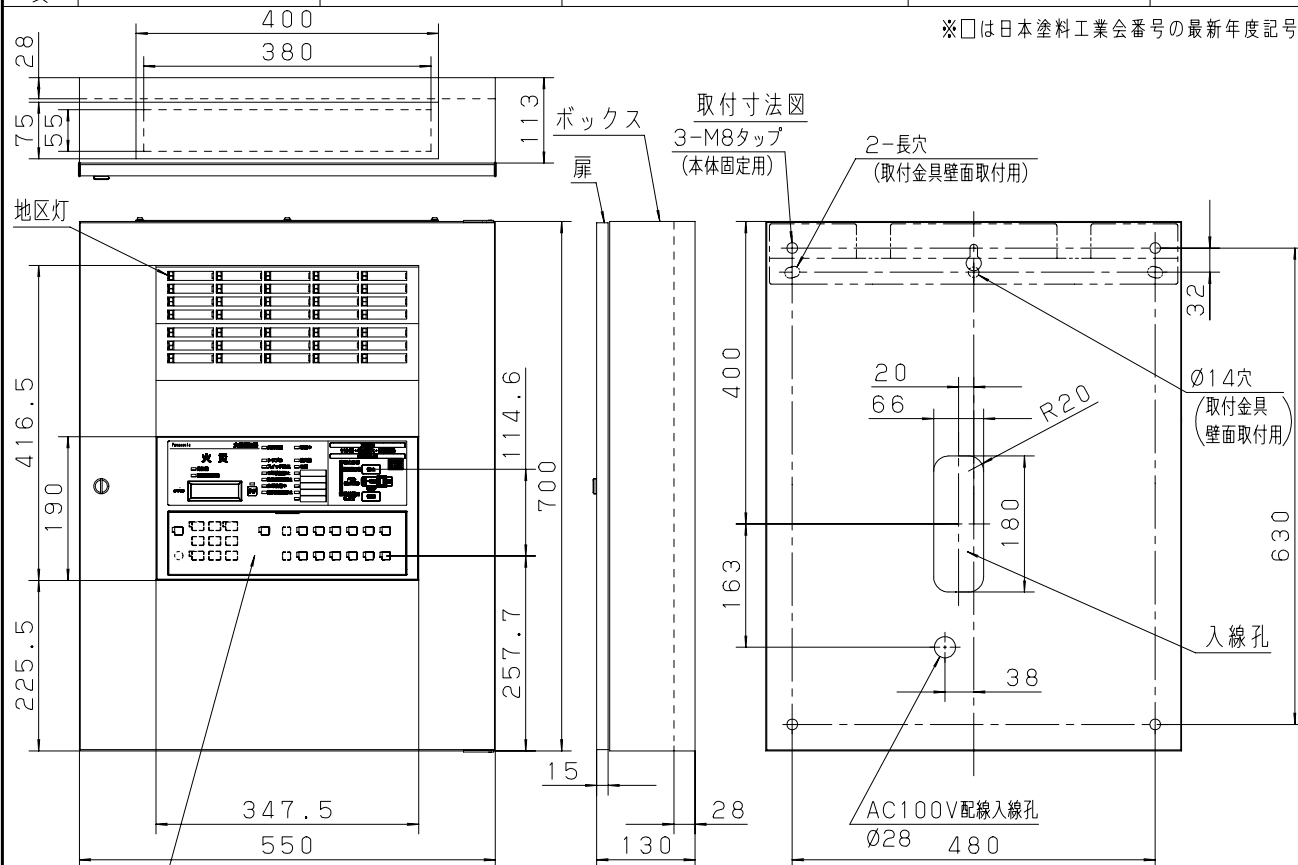


構成要素	材 料	色 彩	処 理	備 考
ボックス	鋼板 (t1.2)	オスターグレー□25-80A (5Y8/0.5鉄粉) 5分ツ	メラミン焼付塗装	
扉	鋼板 (t1.2)	オスターグレー□25-80A (5Y8/0.5鉄粉) 5分ツ	メラミン焼付塗装	
取付金具	鋼板 (t2.3)		脱脂	

※□は日本塗料工業会番号の最新年度記号



商品仕様書図	品名	フレキシブルP-1シリーズ P型1級複合受信機35回線壁掛型 (自火報兼用20回線・自火報防排煙兼用15回線)	品番	BVF3735H (1/3)
単位: mm 第三角法	作成	2020 年 4 月 20 日	改	パナソニック株式会社

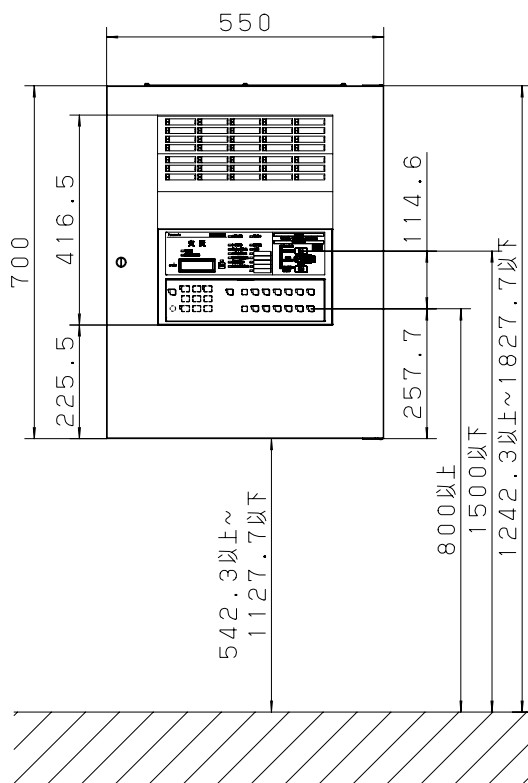
型式番号	受第27～6号	火災時の操作ガイダンス（液晶）機能付 火災発生場所メッセージ鳴動機能付 回線番号表示機能付 回線種別切替機能付 （自火報／防排煙／諸警報） ブッシュトーク機能付 増設スピーカー連動機能付 ソフト連動設定（液晶）機能付 防排煙復帰機能付 地区音響逐次／拡大鳴動機能付 履歴確認（液晶）機能付 （発報／操作／トラブル）		1回線あたりの 感知器接続数 （当社品）	A：熱サイバーセンサ：80個まで B：煙サイバーセンサ：30個まで B'：煙サイバーセンサ（熱検知機能付、2信号）：20個まで C：光電式分離型感知器：1セット、D：炎感知器：20個まで 熱サイバーセンサと煙感知器、炎感知器の混在する場合 上記に加えて、 $A+4\left(B'+D\right)+\frac{8}{3}B\leq 80$ を満足すること 光電式分離型感知器と他の感知器は混在不可 システムトータルでの感知器接続個数は、下記の 方程式により接続数を決めてください。 $A+4\left(B'+D\right)+\frac{8}{3}B+80C\leq \frac{80}{3}$ 回線数	
	自主評定マーク 使用許可番号	A-17-2			終端器が終端抵抗5.1KΩの場合 A：熱サイバーセンサ：20個まで B：煙サイバーセンサ：7個まで B'：煙サイバーセンサ（熱検知機能付、2信号）：5個まで C：光電式分離型感知器：接続不可、D：炎感知器：5個まで 上記に加えて $A+4\left(B'+D\right)+\frac{8}{3}B\leq 20$ を満足すること 光電式分離型感知器と他の感知器は混在不可	
共通規格	常用電源	AC100V 50/60Hz (P1-P2) 消費電力 警戒時最大 55VA 警報時最大170VA		自火報 定格	主音響装置 警報音（断続音）+音声メッセージ 85dB以上	
	予備電源	DC24V 3500mAh 受託評価適合品 ニッケルカドミウム蓄電池 （充電方式：トリクル充電 充電電流70mA）			蓄積時間 公称蓄積時間 60秒 煙感知器の場合 60秒 熱感知器の場合 10秒	
	副受信機電源・音響	DC24V 220mA (I+、IB+-I-)			地区音響装置 DC24V 800mA (BC-BL+, B1・・・B25) 非常放送時地区音響停止機能 (EB+-EB-)	
	副受信機	無電圧接点 (IC-I1・・・I30) 出力容量 DC30V 1A				
	表示灯	DC24V 840mA (U+-U-)				
増設スピーカー	WQN970W（3台まで） 又はEC95352（1台まで） 配線長 Ø0.9：50m以下 Ø1.2：100m以下					
	感知器電圧・電流	DC30V 短絡電流 27.5mA 外部配線抵抗 往復50Ω以下 (C-L1・・・Ln)		非常放送連動 無電圧接点 (EC-EF, EA1・・・EA25) 消火栓始動 無電圧接点 (H1-H2) 接点容量 DC30V 1A 始動確認灯 (HL1-HL2) (24V 5mA)	代表移行接点 無電圧接点 (Fc1-Fa1・Fb1) (Fc2-Fa2・Fb2) (Fc3-Fa3) (Fc4-Fa4・Fb4) (Fc5-Fa5)	
	終端器	終端抵抗器10KΩ (BV9840010) 終端抵抗器5.1KΩ, 20KΩも対応可能※				
自火報 定格	1回線あたりの 感知器接続数 （当社品）	・蓄積型感知器は接続できません。 ・熱サイバー以外（一般熱感知器・差動式 分布型感知器）は、1回線あたりの接続数 に制限はありません。 終端器が終端抵抗10KΩの場合 A：熱サイバーセンサ：80個まで B：煙サイバーセンサ：30個まで B'：煙サイバーセンサ（熱検知機能付、2信号）：20個まで C：光電式分離型感知器：1セット、D：炎感知器：20個まで 熱サイバーセンサと煙感知器、炎感知器の混在する場合 上記に加えて $A+4\left(B'+D\right)+\frac{8}{3}B\leq 80$ を満足すること 光電式分離型感知器と他の感知器は混在不可		防排煙 定格 諸警報 定格	ロック接続 容量 DC24V 1回線あたり最大2A 全回線同時作動最大容量2A (DC-Dm+1・・・Dn)	
					作動音響装置 警報音（断続音 70dB以上） 諸警報電圧・電流 DC24V 短絡電流 5mA 外部配線抵抗 往復50Ω以下 (NC-N1・・・N5) 諸警報音響装置 警報音（断続音 70dB以上）	
				使用温度範囲 0℃～+40℃ 質量 約20kg	付属品：電話機 1台 ※：20KΩの終端抵抗器が接続されている場合は、 「20K」にしてください。 ※：(BC-BL+, B1・・・B25)と(EC-EF, EA1・・・EA25)は端子を兼用し、ジャンパ 設定により受信機一括で切替えます。 ※：非常放送側の接続端子に終端抵抗器10KΩを接続 してください。 ※：無電圧接点 (EC-EF) は発信機発報、または、 第2報目の感知器発報により出力されます。	
商品仕様書図		品名	フレキシブルP-1シリーズ P型1級複合受信機35回線壁掛型 (自火報兼用20回線・自火報防排煙兼用15回線)		品番	BVF3735H (2/3)
単位：mm 第三角法		作成	2020 年 4 月 20 日		改	パナソニック株式会社

(ご注意)

- ・蓄積型煙感知器は接続できません。
- ・電話機は、受信機内に収納することができます。 但し、露出配管の場合は受信機内に収納できないため、別売の収納袋（品番：BV995288）を利用して保管してください。
- ・受信機をお取替される場合、現行受信機では、表示灯・地区音響装置・総合盤・副受信機の電源容量が不足する場合があります。お取替前に必ず現在接続されている表示灯・地区音響装置・総合盤・副受信機の消費電流をご確認ください。（表示灯・地区音装置・総合盤・副受信機も現行商品にお取替することをおすすめします。）
- ・受信機には、駆動方式が電磁式でない地区音響装置を接続ください。（電磁式の場合、受信機内部回路を壊す恐れがあります。）

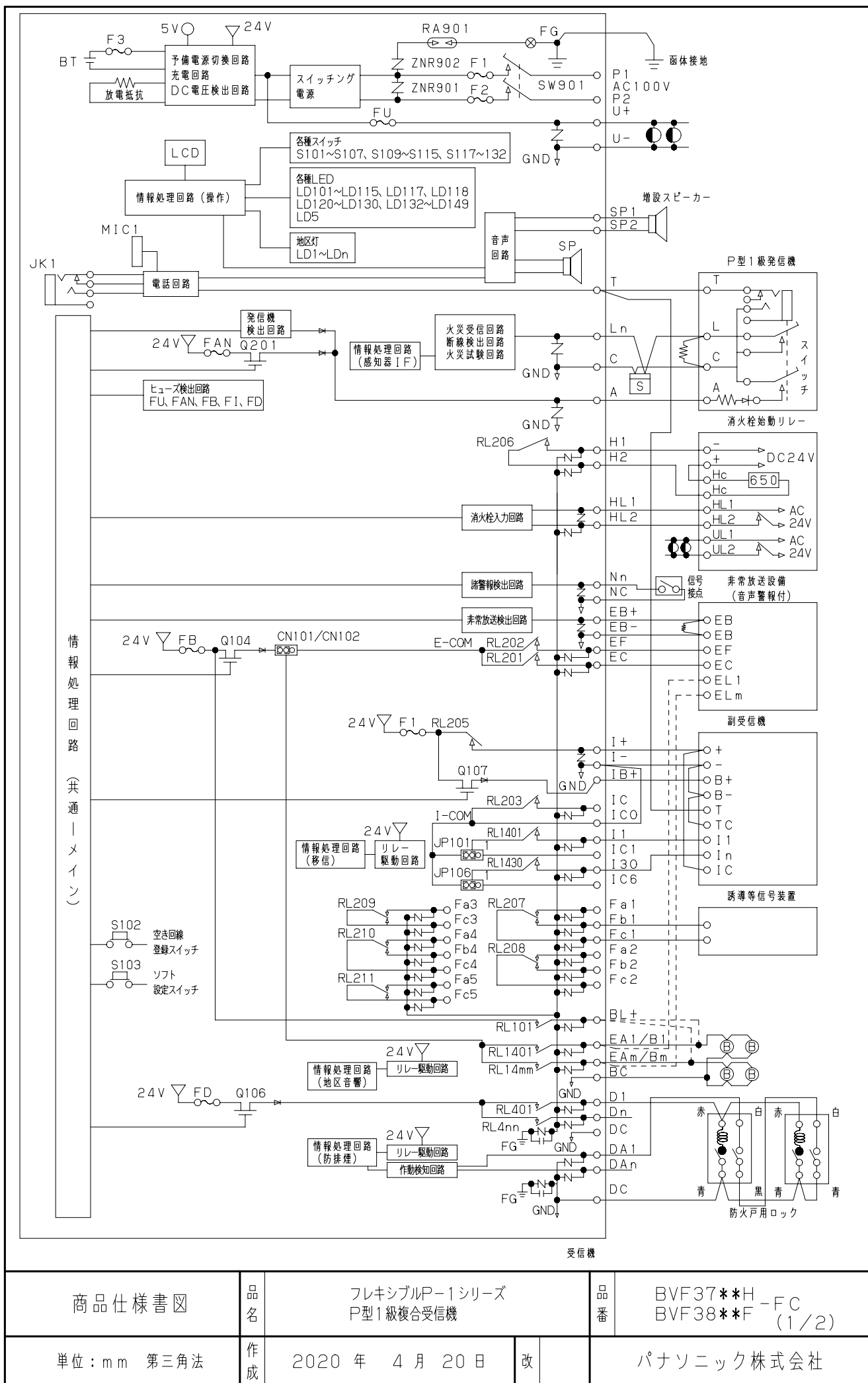
電磁式地区音響装置：BV9212, BV9213, BV9214, BV9214K

■ 取付高さ



※本体の操作スイッチ部が床面から800mm～1500mmの位置になるように取り付けてください。

商品仕様書図	品名	フレキシブルP-1シリーズ P型1級複合受信機35回線壁掛型 (自火報兼用20回線・自火報防排煙兼用15回線)			品番	BVF3735H (3/3)
単位：mm 第三角法	作成	2020 年 4 月 20 日	改		パナソニック株式会社	



記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称
SW901	交流電源スイッチ	RL206	消火栓連動リレー	LD101	火災灯	LD141	非常放送連動停止灯	S106	A-I スイッチ	LCD	液晶表示装置
F1, F2	交流一次側ヒューズ	RL207	代表移信リレー	LD105		LD142	OP2スイッチ灯	S117	蓄積解除スイッチ	BT	電池
F3	電池ヒューズ	RL211		LD149		LD143	消火栓連動停止灯		/ (J-Rスイッチ)	RA901	サージアブソーバー
FU	表示灯ヒューズ					LD144	OP3スイッチ灯	S107	電池試験スイッチ	ZNR901	
FAN	発信機応答ヒューズ	RL201	非常放送共通リレー	LD109	発信機灯	LD145	移信停止灯		/ (S-Zスイッチ)	ZNR902	
FB	地区音響ヒューズ	RL202	非常放送火災確認移信リレー	LD110	連動用感知器灯	LD146	OP4スイッチ灯	S118	試験復旧スイッチ	JP101	移信リレー (I)
FD	防排煙制御ヒューズ	RL1401	個別移信リレー (EA/B)	LD1	地区灯	LD147	点検スイッチ灯		/ (ススイッチ)	JP106	コモン切替ジャンパー
FI	副受信機ヒューズ	RL14nn		LDn		LD148	OP5スイッチ灯	S125	移信停止スイッチ		
						LD124	諸警報表示部灯		/ (1スイッチ)		
SP	音声警報スピーカー	RL1401	個別移信リレー (I)	LD117	交流電源灯	LD126		S121	非常放送連動停止スイッチ		
		RL1430		LD118	警戒中灯	LD128			/ (2スイッチ)		
				LD5	トラブル灯	LD130		S123	消火栓連動停止スイッチ		
		RL401	個別移信リレー (D)	LD123	音響強制停止灯	LD132			/ (3スイッチ)		
		RL4nn		LD125	地区音響強制停止灯	S129	受信機音響停止スイッチ	S119	防排煙連動停止スイッチ		
				LD127	非常放送中灯	S130	ベル (地区音響)		/ (4スイッチ)		
		RL101	地区音響代表リレー	LD129	防排煙連動停止灯		一時停止スイッチ	S127	点検スイッチ		
		RL203	移信共通リレー	LD120	消火栓灯	S131	ベル (地区音響)		/ (5スイッチ)		
				LD122	電話灯		一時停止解除スイッチ	S120	OP1スイッチ		
				LD111	音声ガイドスイッチ灯	S132	復旧スイッチ		/ (6スイッチ)		
				LD112	ベル (地区音響)	S101	音声ガイドスイッチ	S122	OP2スイッチ		
					一時停止スイッチ灯	S102	通話スイッチ		/ (7スイッチ)		
				LD113	履歴確認灯	S103	履歴確認スイッチ	S124	OP3スイッチ		
				LD114	トラブル確認灯	S104	トラブル確認スイッチ		/ (8スイッチ)		
				LD115	試験スイッチ灯	S113	実行スイッチ	S126	OP4スイッチ		
				LD121	スイッチ注意灯	S114	試験スイッチ		/ (9スイッチ)		
				LD133	通話中灯	S115	戻るスイッチ	S128	OP5スイッチ		
				LD134	地区音響一斉鳴動灯	S109	上下左右		/ (0スイッチ)		
				LD137	蓄積解除・蓄積中灯	S112	選択スイッチ				
				LD138	試験復旧スイッチ灯						
				LD139	防排煙連動停止灯	S105	地区音響				
				LD140	OP1スイッチ灯		一斉鳴動スイッチ				

■ご注意

- 蓄積型感知器の接続はできません。
- 非常放送設備 (音声警報付) を接続する場合は、下記の内容にご注意ください。
 1. 非常放送E A / 地区音響B端子には地区ベルを接続せず、非常放送設備 (音声警報付) を接続してください。
 2. 地区音響 / 非常放送切替コネクタを「非常放送」側に設定してください。
(詳しくは、施工説明書を参照してください。)
- 必ず受信機の地区ベル接続容量以内でご使用ください。
- 建物のリニューアル時などで受信機を交換する場合は下記内容にご注意ください。
 - ・当社の地区ベル (BV9212・BV9213・BV9214・BV9214K) は、使用できません。

- ・適用品番 BVF3725H, BVF3730H, BVF3735H, BVF3740H, BVF3750H, BVF3760H
- ・適用品番 BVF3870F, BVF3880F, BVF3890F, BVF38100F

商品仕様書図	品名	フレキシブルP-1シリーズ P型1級複合受信機			品番	BVF37**H-FC BVF38**F (2/2)
単位：mm 第三角法	作成	2020 年 4 月 20 日	改		パナソニック株式会社	